

授業科目等の概要

(職業実務専門課程フューネラル学科)															
分類	必修	選択必修	自由選択	授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
								講義	演習	実験・実習・実	校内	校外	専任	兼任	
	○			葬祭概論Ⅰ	葬祭の起源、意識・宗教宗派・葬祭に関わる手続きや相談など、葬祭ディレクターとして必要不可欠な知識を養う（葬祭ディレクター2級学科対応）	1通	60	○			○	○			
	○			フューネラルビジネス総論	お亡くなりになられた方に対する接し方、ご家族への心配り、挨拶、言葉遣い姿勢など葬祭業に欠かせない接遇のほかこれまでの葬祭における事例を研究する	1通	60	○	△		○			○	
	○			儀礼文化	人間社会における生活の行動様式である冠婚葬祭・年中行事などから、日本特有の儀礼儀式文化と人間関係の絆・ふれあいを学ぶ	1通	60	○			○		○		
	○			ビジネス能力	社会人として不可欠なルール（名刺交換、訪問面談マナー、ビジネス文書作成、自己PRなど）を学び、実社会で即役立つ知識を学ぶ	1通	60	○	△		○		○		
	○			ビジネス文書	実務に役立つ文書作成技能について、知識と技能の基本を身につける	1通	60	○	△		○		○		
	○			ホスピタリティ実務	福祉知識、心構え、車椅子操作、福祉施設見学などを通じ、高齢者、視覚障害、お身体の不自由な方への接し方を学ぶ	1通	30		○					○	
	○			コミュニケーション実務	敬語表現、話し方の組み立て、対話方法、聞く能力を磨くことなど、社会人として必要なコミュニケーション能力を養う	1通	30		○		○		○		
	○			接遇マナー	挨拶、言葉遣い、身だしなみ、電話マナー顧客心理の理解、サービス実務の基本、実践、苦情処理など、サービス業として必要なマナーを学ぶ	1通	60		○		○		○		
	○			パソコン実習	ビジネスにおいて必要とされるWord&Excelからプレゼンテーション、画像、映像加工までを統括的に学ぶ	1通	60		△		○	○	○		
	○			総合講座	文化体験やスポーツ活動各講座を通して幅広い教養を身につける学校独自の講座	1通	30			○		○	○		
	○			施行技法（室内装飾）Ⅰ	幕張や祭壇飾りの技術、心構えやその歴史・宗教的な背景や実務に必要な知識を講義と実習を通じて学ぶ（葬祭ディレクター1級・2級幕張試験対応）	1通	60		△	○		○	○		
	○			施行技法（司会）Ⅰ	式進行について、発音・イントネーション言葉使い、忌み言葉、司会の技法などを学ぶ（葬祭ディレクター1級・2級司会試験対応）	1通	30		△	○		○	○		
	○			斎場実習Ⅰ	葬祭会館での基本業務姿勢を体験し葬祭業者の心得を学ぶ	1通	##				○	○	○	○	
	○			フラワーデザインⅠ	枕花、籠花、花束、白菊スロープ、洋花スロープ、洋花アレンジメント、生花の生産方法、仕入れ、流通など実技中心に総合的に学ぶ	1通	60		△	○		○		○	○
	○			施行技法（葬祭受付・通送）	葬祭受注の電話対応、ストレッチャー実習、死亡届、火葬許可証、病理・行政・司法解剖・神封じなどの習慣、ご安置方法、枕飾り、ドライアイスの特性等を総合的に学ぶ	1前	60		△	○				○	
	○			フューネラルマネジメント	葬祭業の実態・業界動向など就職に向けての心構えから施設の運用まで学び今後の業界展望を占う	1通	60		○		○		○		
	○			ファイナンスシャルプランニングⅠ	葬祭にかかわる金銭的な部分（葬祭費用・相続・高額医療費請求）について、特性、手続き等について学ぶ。	1後	60		○		○			○	
	○			医学概論	人間の死を中心にした基礎的医学を学ぶ。	1前	60		○		○			○	
	○			葬祭関係法規	日本で葬祭を実施する上で、理解する必要がある法律について学ぶ	1通	60		○		○			○	
	○			葬祭概論Ⅱ	海外の事情、葬儀と習俗、社葬・団体葬の知識、葬儀の関連法規など、葬祭ディレクターとして必要不可欠な諸知識を養う（葬祭ディレクター1級学科試験対応）	2前	60		○		○		○		
	○			フューネラルディレクティブ企画演習	ご遺族の意向をくみ取りながら、葬儀の企画・立案・セレモニーとしての施行などを幅広い角度から分析し考え方を習得する	2通	60		○		○		○		
	○			受注技法（涉外）	顧客の視点に立ち、顧客のニーズを引き出し、満足いくお別れを実現するために必要な知識・技術について学ぶ	2通	60		○		○		○		
	○			エンゼルメイク	ご家族にとって看取りの一場面となるような死化粧についての知識・技術を身につける	2前	30		○		○			○	

24	○	グリーフサポート	ご遺族の悲嘆をどのように癒すかを臨床心理学を基に学術的に学ぶ（キューブラ・ロスの理論、悲嘆とは、悲嘆の処理、悲嘆のケアなど）	2通	60	○		○		○			
25	○	公衆衛生	死後の体の変化やターミナルケア及び各感染症について学びます	2前	30	○		○		○			
26	○	宗教と葬儀	宗教儀礼（天台宗・真言宗・浄土真宗・臨済宗・曹洞宗の葬儀の捉え方、葬送方法）を学ぶ	2通	60	○		○		○			
27	○	ゼミナール	少人数グループでの自主的学習を進め、自らフェューネラルに関連するテーマの調査・学習を行うノウハウを学ぶ	2通	60		○		○		○		
28	○	エンバースメント理論	遺体衛生保全の手段であるエンバースメントについてその歴史的な観点から実際にエンバースメントを行ううえで必要な技術、その理論について具体的かつ実践的に学ぶ	2通	60	△		○	○	○		○	○
29	○	総合講座	文化体験やスポーツ活動各講座を通して幅広い教養を身につける	2通	30			○		○	○		
30	○	葬祭業務校内実習	故人と接する際のマナーやご遺族への説明時における葬儀担当者の心構えをシミュレーションやロールプレイングを交えながら実践的に学ぶ	2前	60	△	△	○	○			○	○
31	○	斎場実習Ⅱ	実際の葬祭会館において、葬儀担当者の補助として実際に葬祭業務に従事することでこれまで学んできた知識や技術の更なる向上を図る	2後	##			○		○	○		○
32	○	施行技法（室内装飾）Ⅱ	幕張や祭壇飾りの技術、心構えやその歴史的・宗教的背景や実務に必要な知識を講義と実習を通じて学ぶ（葬祭ディレクター1級・2級幕張試験対応）	2通	30	△	○		○		○		
33	○	施行技法（司会）Ⅱ	式進行について、発音・イントネーション言葉使い、忌み言葉、司会の技法などを学ぶ（葬祭ディレクター1級・2級司会試験対応）	2通	30	△	○		○		○		
34	○	フラワーデザインⅡ	枕花、籠花、花束、白菊スローブ、洋花スローブ、洋花アレンジメント、生花の生産方法、仕入れ、流通など実技中心に総合的に学ぶ	2通	30	△	○		○		○		
35	○	和装着付け	主に参列する親族で使われる和装の喪服の着付について学ぶ	2後	30			○	○		○		
36	○	ファイナンシャルプランニングⅡ	葬祭にかかわる金銭的な部分（葬祭費用・相続・高額医療費請求）について、特性・手続き等について学ぶ。実際の事例を元にして演習を行い、ファイナンシャルプランニング資格の取得を目標にする	2前	30	△	○		○		○		○
37	○	フェューネラルマーケティング	葬祭業界の市場調査、レポート及び海外の葬祭事情について学ぶ	2通	30	○			○		○		
38	○	解剖学	エンバースメントを行ううえで不可欠な解剖学の知識について学ぶ	2通	30	○			○		○		
39	○	病理学	葬儀を行う上で必要な病理学の知識、特に、病気の進行が与える葬儀への影響について学びます。また、病理学の基礎としての微生物学もあわせて学びます。	2通	30	○			○		○		
合計					39	科目		2010 単位（単位時間）					

卒業要件及び履修方法		授業期間等	
卒業要件：	必修科目、選択必修科目及び自由選択の中からいずれかを選択し、	1 学年の学期区分	2 期
履修方法：	必修科目、選択必修科目及び自由選択の中からいずれかを選択し、	1 学期の授業期間	15 週

（留意事項）

1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。

2 企業等との連携については、実施要項の3（3）の要件に該当する授業科目について○を付すこと。